

# 研修報告書

2025年3月

研修名 : 2024 年度四国ブロック医療ソーシャルワーク大会 愛媛大会  
内 容: ソーシャルワーク実践における共同意思決定(SDM)  
- 幸福の実現に向けて MSW に何ができるのか -  
演題発表、各県報告  
講 師: JA 愛知厚生連 江南病院厚生病院患者支援室室長  
日本医療ソーシャルワーカー協会 業務執行理事  
野田 智子氏



開催日時(集合研修): 2025年3月2日(日)10:00~16:00  
開催場所: 道後温泉 にぎたつ会館  
参加者数: 79人

## 報告内容:

本研修ではソーシャルワーク実践における共同意思決定(SDM) - 幸福の実現に向けて MSW に何ができるのか - をテーマに講義及びグループワークを行いました。

クライアントの幸福実現に向けた MSW の基本的立ち位置を確認するため倫理綱領、2022年に改定された新医療ソーシャルワーカー行動基準の解説。意思決定支援の基本的考え方としてガイドラインの活用、厚生労働省が作成している LIFE における意思決定支援の基本的考え方、共同意思決定支援(SDM)ミクロレベルの実践の解説、ロールプレイ実施。メゾレベルの実践として組織・地域に向けた野田先生の活動を通じた内容の講義をして頂いた。

意思決定に関する各種ガイドライン、LIFE、意思決定能力を構成する4つの要素、ケアの共同意思決定支援プロセスは患者視点・医療者視点とある、意思決定支援の原則、倫理ジレンマの評価、実践した組織活動等日々自分達が行っている業務の中にある様々な場面の見直しや支援で活用できるキーワードを示してくれたことで自身が改めて支援を行う中での考え方を改めるきっかけを頂いような気がしています。

四国4県各協会からの演題発表も様々で家族の意思決定支援や災害ソーシャルワーク、チームビルディングなど自分の所属する医療機関では多くない事例発表を聞くことができ、情報交換も行う事ができたので一日研修であったがあつという間に終わりの時間となりました。

自分が関わって開催された初めての四国ブロック大会で準備を進めるのも不安が一杯でしたが、理事のチームワークと参加及び協力頂いた協会員の皆様のおかげで大きなトラブルもなく開催できたことに感謝しかありません。

これからも愛媛県協会は相互の繋がりを大事にしながら医療ソーシャルワーカーの力になっていけるようチーム愛媛・チーム四国として尽力していきたいと思いをしました。

報告者: 三好 貴史

## お知らせ:

5月31日(土)には愛媛県医療ソーシャルワーカー協会2025年度総会を開催致します。  
協会運営における大事な総会ですので皆様ご参加の程お願い致します。